

向 上

例年、2月末に宇美町学校教育推進協議会が開催されます。この会は、宇美町の小中8校校長が、地域の代表の方や学校運営協議会、教育委員会、PTA役員の方々などを対象に、学校経営についての今年度の成果と課題を報告する会です。今年度は一堂に会するのではなく、各学校からリモートで発表を行いました。そのため例年より参加者は少なかったものの、愛媛大学教授露口健司先生からご講話をいただき充実した協議会となりました。

ここで、本校の発表内容の概略をこの場を借りてお伝えします。今年度、全職員一丸となって目指したことが、「つながり」のある教育活動です。「つながり」とは、児童、保護者、職員、地域が信頼関係をしっかり結びながら教育活動を展開することです。しかし、コロナ禍のため、保護者様と地域の方々とは、来校していただくことができず十分つながったとは言えませんでした。その分、児童同士、児童と教師のつながりを強固なものとすることを目指して、教育活動を展開しました。右写真は、学習中の工夫です。ペア交流やグループ交流を毎時間5分間程度取り入れ、友達と教え合ったり、考えや意見を交流したりする活動を行い、友達を認め合うことでつながりました。また、発表する友達におへそを向け集中して聞くことで、友達を大切に児童同士がつながりました。

チーム原田「児童と教師のつながり」



左写真は児童と教師がつながるために、学習の工夫や個別指導をしている様子です。教師は『授業が命』と言われる。分かりやすい面白い、児童の出身のある授業づくりで教師と児童がしっかりつながります。工夫のある授業づくりを実現することは、教師と児童がつながり、温かで思いやりのある学級が創られます。

そして、児童同士、児童と教師がつながると、

右資料のように「はるだっこ8つの目標」に成果として表れました。青色丸囲みが、1学期末よりも2学期末が向上した項目です。特に、話し合い活動と読書活動が向上した学年が多いです。また6年生においては、8つの姿のうち6つの姿で向上しています。この資料には表れていませんが、日々の学習中、全校児童がとても落ち着いて学んでいます。担任や友達の話を中心して聞いたり、ノートの文字が丁寧だったり、学習道具の忘れ物がなかったりなど「学習は大切だ!」という意識が高まっているように思えます。これも担任と児童がつながった証だと言えます。

チーム原田「はるだっこ8つの目標」の結果

児童による自己評価									
児童自己評価(1学期→2学期)									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均	※4点満点	
①話し合い	3.3→3.5	3.1→3.3	3.1→3.3	3.0→2.8	2.8→2.9	3.0→3.1	3.1→3.2		
②読書	2.6→3.0	3.2→3.3	2.9→3.1	2.5→3.0	2.6→3.0	2.3→2.3	2.7→3.0		
③家庭学習	3.1→3.0	3.7→3.6	3.4→3.4	3.2→3.4	2.9→3.2	3.3→3.3	3.3→3.3		
④あいさつ	3.3→3.3	3.3→3.4	3.4→3.4	3.3→3.4	2.6→2.5	3.0→3.1	3.2→3.2		
⑤よさ見つけ	3.3→3.2	3.0→3.1	3.0→3.2	3.2→2.9	3.3→3.0	2.9→3.1	3.1→3.1		
⑥規則尊重	3.4→3.5	3.6→3.6	3.3→3.3	3.3→3.1	3.0→2.8	3.2→3.3	3.3→3.3		
⑦立派・整頓掃除	3.2→3.3	2.5→2.6	2.9→3.1	2.9→2.9	2.9→2.5	2.8→2.9	2.9→2.9		
⑧気力・体力	3.2→2.7	3.6→3.4	3.3→3.1	3.1→3.1	2.7→2.7	2.7→2.7	3.1→3.1		

チーム原田「教師の10の徹底」の児童評価結果

児童による教師評価			
質問項目	9月末	1月末	
1 やる気を高め、心温まる話をする	2.65	2.79	
2 子どもと一緒に遊び楽しむ	3.08	3.15	
3 子どもに心を通わせる指導	2.93	3.04	
4 授業中教師の姿勢・服装・言葉遣い	3.23	3.37	
5 目標、めあて、板書計画をする	3.04	3.00	
6 導入・展開・まとめの学習過程で	3.22	3.40	
7 説明・発表・活動=1:1:1	2.52	2.67	
8 教材・教具の有効活用	2.92	2.88	
9 全職員との信頼関係	3.19	3.22	
10 報告・連絡・相談	3.54	3.44	

2点台の項目から、次年度は右記の内容を改善します。

- ①「やる気を高め、心温まる話」…朝の会、帰りの会で担任が話を工夫して行うこと。
- ②「説明・発表・活動=15分:15分:15分」…教師の説明時間が長い授業はしないこと。
- ③「教材・教具の活用」…トークとチョークだけの授業ではなく工夫を行うこと。

今年度の大きな成果として、保護者様の学校教育へのご理解とご協力を多々いただいたことが挙げられます。それは、夏休みに家庭学習で行います「宇美町図書館を使った調べる学習コンクール」に表れています。このコンクールは、宇美町全学校(小5校、中3校)挙げてのコンクールで、保護者様の協力によって充実するものです。今年度は、臨時休校のため夏休みが短かったにも関わらず、例年以上に素晴らしい作品がたくさん集まりました。また、受賞作品数が昨年度よりもはるかに多いのは、保護者様のご支援のおかげです。受賞の内容は下記のとおりです。

また、入選した児童の作品を「全国の図書館を使った調べる学習コンクール」に出品し、本校の14作品が「佳作」を受賞し、全国で6万3千を超える作品のうちから104作品が選ばれる「優良賞」を5年生の南里美穂さんが受賞しました。

このような成果は、ひとえに保護者様のご協力ご支援のおかげです。誠にありがとうございました。

- ①「町長賞」「教育長賞」「図書館長賞」の3賞を、本校児童が受賞したこと。
- ②「優秀賞」「優良賞」の13作品のうち、本校が7作品を占めたこと。
- ③1年生から6年生まで全学年の児童が、①と②の賞に入っていたこと。

<3月の主な行事>

- 1日(月) 委員会活動
長縄チャレンジ(～5日)
- 9日(火)～11日(木)
音楽コンサート(保護者参観なし)
- 17日(水) 第40回卒業証書授与式
- 22日(月) 給食最終日
- 24日(水) 令和2年度修了式

<4月の主な行事>

- 7日(水) 離任式 第1学期始業式
- 9日(金) 給食開始
- 13日(火) 入学式
- 24日(土) 登校日 PTA総会 [振替日4/30(金)]
※学習参観は未定
- 28日(水) 歓迎集会・遠足 [弁当準備]

弁当の日

年間通して、「弁当の日」へのご協力ありがとうございました。子ども達の言葉から、親子で弁当づくりに向かう姿が想像できました。「食」に対する気持ちや取組の姿勢に変化があることを感じています。「弁当の日」の取組は来年度も続きます。今後ともご支援をお願いします。

ふきのとう読書月間

本年度は、「本に親しむ」子どもの数も大幅に増えました。「貸出冊数100冊」をみんなの目標に設定がなっています。達成者がどんどん増えてうれしく思います。読書が学力向上につながることも確かに感じました。ご家庭でもお子様の読書の取組への称賛をお願いします。